

令和8年度国際関係学部一般選抜A個別方式(第2期)出題意図について

歴史総合, 世界史探究

大問1

古代中国史に関する正誤問題である。殷・周時代の始まりから漢時代の終焉, その後の三国時代へと至る古代中国史の展開について, 諸王朝の変遷や各時代の主要な出来事に関する基礎知識を身につけることができているかを確認することを意図した。

大問2

近世ヨーロッパの科学革命に関する基礎的な知識を時系列に問う年表問題である。科学革命といわれる現象は, ヨーロッパの諸地域において思想だけでなく社会状況, 政治状況とも関連して展開したものである。そのような観点から, 本問は科学革命を当時の歴史的状況と関連させて捉える力を問う形で出題した。

大問3

他のトピックでもいえることだが, 高校教科書ではフランス革命後のフランス社会で, 革命の成果がどのように影響を及ぼしたか, または引き継がれなかったかについてまとまった記述がない。この設問では, 教科書では必ずしもまとめて教えない18世紀末から19世紀末までのフランス史を, ひとつの流れとして理解する力があるかを問いた。

大問4

第一次世界大戦後の西アジアの歴史について問う地図問題である。オスマン帝国解体後の列強諸国(特に英仏)による介入や西アジア各国における民族運動の高まりについて, 主要な歴史的出来事を地理的状況ともあわせて理解できているかを確認することを意図した。